

# 「猿田洞」再測量調査報告

関 治 (SEKI, Osamu 高知大学学術探検部 1994 年度部長 滋賀県在住)



## 1. はじめに

このたび、高知県「猿田洞」の再測量結果をケイビン  
グジャーナルに報告させていただくこととなりました。

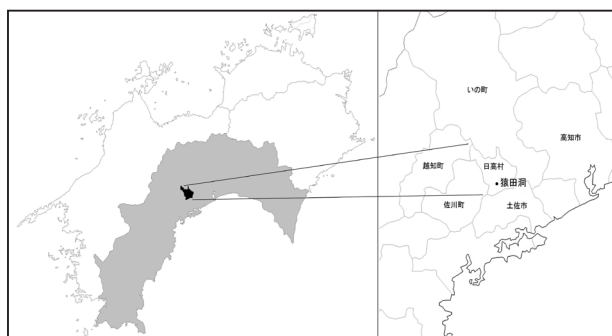
「猿田洞」は江戸時代から知られている地元では有  
名な洞窟で、延長も 1000m を超えていることが分かっ  
ていました。昭和 30 年代には、かの山内浩先生によっ  
て調査が行われています。にもかかわらず、なぜか日  
本の大洞窟リストには入らず、隠れた洞窟となってお  
りました。

今回報告します測量結果は、1990～95 年頃にか  
けて高知大学学術探検部の部員たちが少しずつ継続し  
て完成させたものを改めて見やすく編集したもので  
す。洞内の各所の呼び名は測量当時の部員たちが使っ  
ていた呼び名を尊重しました。

なお、縦断面のデータは散逸してしまい、報告でき  
ないのが残念です。

洞窟界では洞窟名を「さるたどう」と呼称  
することが多いが、所在地の小字名は「さ  
るだ」であり、日高村教育委員会も「さる  
だどう」としている。しかし、地元では「さ  
るたどう」と呼称することもある。

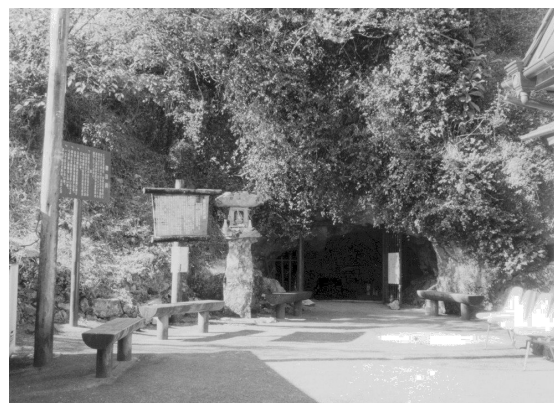
## 2. 猿田洞の概要



名 称	猿田洞 (Saruda-do)
別 称	猿田石灰洞
所在地	高知県高岡郡日高村沖名 1619(猿田地区) 北緯 33 度 30 分 56 秒 東経 133 度 21 分 27 秒
洞口標高	下部洞口：約 20m 上部洞口：約 60m
洞口数	2
測線延長	1,214m
高低差	約 40m
水 流	あり
渉 外	日高村教育委員会 ☎ 0889-24-5115 に電 話、人数・氏名を知らせる (2010 年 5 月 現在)。
備 考	1858(安政 5) 年頃、農民：虎之丞によっ て発見。 義賊忍者：日下茂平が忍術修行をしたとい う伝説あり。 1960(昭和 35) 年に日高村文化財に指定。

## 3. 洞内記載

- ① 洞口は山裾と山頂付近の 2 か所。
- ② 山裾の洞口は道路に面し、一般的にはここから入洞  
する。



洞口付近

- ③ 洞口には猿田龍王神様がお祀りしてあり、家内安  
全・商売繁盛・・・なんとカラオケ上達にまでご利益  
がある。
- ④ 下部洞口の下から湧水が生じており、「長寿泉」と  
呼ばれ、汲んで帰る人もいる。
- ⑤ 下部洞口から上部洞口へぬけるメインの 2 ルート  
には鉄製の梯子とガイドラインが設置されており、  
ときどき一般の人がライトを持って通りぬけの探  
検に訪れる。照明はない。



猿田龍王神が祀られている